



平成30年5月15日

各 位

会社名 株式会社 チェンジ
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 福留 大士
(コード番号：3962 東証マザーズ)
問合せ先 取締役兼執行役員CFO 山田 裕
(TEL. 03-6435-7340)

新たな事業の開始に関するお知らせ

平成30年5月15日開催の当社取締役会において、以下のとおり新たな事業として投資事業を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、「Change People、Change Business、Change Japan」をコーポレートミッションに、AI、音声インターネット、モビリティ、IoT、ビッグデータ、クラウド、セキュリティなどの各種アルゴリズム群のライブラリ及び基盤テクノロジーを活用したサービス及びIT人材育成の研修を「NEW-IT トランスフォーメーション事業」として展開しております。

当社では、成長戦略の一つとしてM&A戦略を掲げております。事業承継問題などを背景にM&A市場は活況を呈しており、当社でも、我が国の情報サービス産業・ICT産業の再編成には規模の大小を問わず、M&Aが不可欠であるという認識を持っております。

また、平成29年3月15日に開示致しましたIPOアクセラレーション・プログラムを開始し、「NEW-IT トランスフォーメーション事業」の拡大に寄与する有望なパートナー企業との資本業務提携を通じて、相互の企業価値の向上を推進しております。

平成29年12月20日開催の当社の定時株主総会におきまして、「M&Aに関する仲介、斡旋、コンサルティング及びアドバイザー業務並びに投資事業」及び「各種事業への投資業務及び投資育成業務」を事業目的に追加し定款変更を行い、投資事業の開始を準備してまいりました。

この度、準備が整ったと判断いたしましたので、本格的に投資事業を開始いたします。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

当社の成長戦略・事業戦略に沿った成長分野に関連する企業等への投資を行い、当社と投資先の

シナジー、投資先のバリューアップを通じた投資リターンを得ることで、当社の企業価値の向上に邁進してまいります。M&A も視野に入れており、投資資金につきましては、投資時の当社の財務状況、投資規模に応じて、自己資金での手当て又は適切なファイナンスを行う予定です。

(2) 投資事業を担当する部署

New Business Creation ユニット

(3) 投資事業開始のため特別に支出する金額及び内容

投資事業の開始後、従来、貸借対照表上、固定資産の「投資有価証券」に計上していた投資目的の有価証券を、流動資産の「営業投資有価証券」に計上する予定です。計上額につきましては、現在算定中です。

3. 日程

当社取締役会決議日 平成 30 年 5 月 15 日

投資事業開始日 平成 30 年 5 月 15 日

4. 今後の見通し

投資事業は、中期的に当社の業績向上に資するものと考えておりますが、現時点で当期業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後、投資事業が当期業績に大きな影響を与えることが明らかになった場合には、判明次第速やかに公表いたします。

(参考) 当期業績予想 (平成 30 年 4 月 16 日公表分) 及び前期実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成 30 年 9 月期)	百万円 2,350	百万円 402	百万円 401	百万円 270
前期実績 (平成 29 年 9 月期)	1,980	331	325	229

以 上